

の問題は解決すると思います。

②西庶路駅に隣接する跨線橋について
跨線橋から直接駅のホームに降りられるように改修できないでしょか。

お 答えします

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

太陽のてがみ



西庶路駅の利便性の向上について

40代・男性



①トイレの問題です

冬に使えない公園のトイレや、庶路支所のトイレを使えるようにするのは難しいと思いますので、庶路支所の建て替えの話しも出でいることですし、西庶路駅と合築して大楽毛駅のようにしてはどうでしょうか。そうすれば、トイレ

庶路支所は、昭和58年2月に開所し38年が経過していることから改築等について検討をしているところですが、現時点では西庶路駅との合築についての考えはありません。

西庶路駅のトイレにつきまして

は、過去にいたずらやボヤ騒ぎが相次いだことから、平成17年度にJR北海道との協議により防犯上や維持管理上の理由から廃止とし、

近隣の公共施設や公園のトイレの活用をお願いしています。その後、

西庶路駅周辺の公衆トイレの必要性について検討してきましたが、現在に至っても地域の日常的なトイレの必要性が確認できないことから、新たな公衆トイレを建設する考えはありませんので、ご理解をお願いします。



老朽化が進んでいる西庶路駅横の跨線橋

ホームに降りられるように改修できなか、との質問についてです。現在の跨線橋は、設置から58年が経過し老朽化が進んでいることから、長寿命化を図るために補修を計画的に進めているところです。跨線橋から直接ホームへ降りられるようになる改修につきましては、今回のご意見にもありますように、地域から声が寄せられていることから、跨線橋の補修に併せてJR北海道との協議を取り進めているところです。

町としては、この跨線橋を利活用して整備したいと考えています

が、JRの基準や工事の施工方法など、まだ結論が出ておりませんので、いましばらく時間をいただきたくお願ひいたします。また、全面的に改修、建て替えることは難しいところがありますが、利用者の利便性の向上のため、JR北海道と協議しながら取り進めたいと考えていますので、ご理解をお願いします。

〈庶路支所・町民サービス課・建設課〉

「太陽のてがみ」への質問に対しても、町長からの回答を掲載しています。参考のため、役場内の担当課名を載せています。

「元気!!しらぬか応援券」
第5弾の使用期限は
3月31日まで
使い忘れないよう、
お早めにご利用ください。